

別紙 1（概要文）

題 名： 「試験湛水に伴う下流河川水質影響について」

所 属 職 名 氏 名

北部ダム事務所 調査環境課
◎課長 安次嶺 正春
○環境係長 田邊 顕彦

1. 目的

億首ダム建設事業にあたっては、ダム下流河川及び海域について影響が無いことも含め建設事業に係る影響の有無を確認することとしている。億首川河口域には沖縄本島有数のマングローブ林が広がっており、下流河川の水質の変化によるマングローブへの影響について、調査・検討を行っている。

試験湛水の水位低下時に行ったモニタリングについて、マングローブの保全対策も含め報告する。

2. 内容

◆ 億首川における水質の状況

試験湛水前、試験湛水中のモニタリング結果について

◆ 億首川下流域に生息するマングローブの状況

試験湛水前、試験湛水中におけるマングローブに関するモニタリング結果の状況について

億首ダム建設事業で検討している保全対策検討状況について

◆ 試験湛水の水位低下時放流の結果について

4月2日～4月9日まで実施した水位低下の放流について、実施したモニタリング結果について

3. 結論

試験湛水の水位低下時放流については、概ね計画通り実施することができ、億首川及び周辺海域に与える影響も低減することができたと考えられる。

4. 今後の課題

億首ダム試験湛水が始まって1年を満たない状況であり、ダムの建設による影響については、今後モニタリングの中で確認する必要がある。